

## 第2学年 国語科学習指導案

1 単元名 「言葉のなかまさがしゲーム」をしよう

2 研究主題との関わり

- ・上位語と下位語を使い分けることで、自分の考えが伝わりやすくなることを伝え、これからの生活に役立たせるようにする。(生活との関わり)

3 本時の学習指導(2/2)

(1) 目標

「言葉のなかまさがしゲーム」を通し、言葉をまとめたり細かく分けたりすることができる。

(知識及び技能)

(2) 展開

学習活動	学習内容	○指導上の留意点(配慮・手立て) ◎評価 ☆教科等横断 ★生活の場面
1 前時の学習を想起し、本時の課題を知る。		○前時に集めた言葉を用いて「言葉のなかまさがしゲーム」をすることを伝え、意欲付けをする。
2 学習課題をつかむ。		○板書で課題を明示し学習内容を明確にする。
言葉をまとめたり細かく分けたりしよう		
3 学習課題を解決する。 (1)「言葉のなかまさがしゲーム」の問題作りを行う。 (2)別のグループの児童と二人組になって、問題を出し合う。 (3)グループで集めた言葉を全体で共有し、なかまに分ける。	○問題の作り方  ○問題の出し方 ・「なぜですか。」 ・「・・・からです。」  ○上位概念、下位概念を理解させる言い方	○グループで集めた言葉の中から3～4個選べせ、そこに別の仲間の言葉をまぜて問題を作らせる。 ○「質問一応答」を意識して対話をさせる。 ○生活に関わる言葉のなかまを使ってゲームをすることで、身近なことを表す語句の量を増やせるようにする。 ○各グループで集めた言葉をいくつか抽出し、全体で共有し、上位語と下位語について理解できたか確かめる。 ○「まとめていうと」「細かく分けていうと」という言い方を使い、上位概念と下位概念を理解させる。 ◎「言葉のなかまさがしゲーム」を通し、言葉をまとめたり細かく分けたりしている。 (知識・技能)【行動観察・付箋】
4 本時の学習の振り返りをする。	「おはようございます、こんにちは、さようならをしっかりと言いましょ。」よりも「あいさつをしっかりとしましょ。」の方が伝わりやすいし、「私は飲み物が好きです。」よりも「私は麦茶が好きです。」と言ったほうが、自分の考えが伝わりやすいですね。	★上位語と下位語を使い分けることで、自分の考えが伝わりやすくなることを伝え、これからの生活に役立たせるようにする。

#### 4 板書計画

<p>グループで集めた言葉を掲示</p>	<p>○言葉をなかに分けたときの言い方 ・△△、□□をまとめて言う○○です。 ・○○を細かく分けて言う△△、△△、□□です。</p>	<p>○それはなぜですか。 ○それはいけません。 ○それはいいです。</p>	<p>○「言葉のなかがまがしゲーム」のしかた ○「だいいん、にんじん、りんご、じゃがいも」の中、「べー」だけちがうものは何ですか。</p>	<p>言葉をまとめたり細かく分けたりしよう</p>	<p>「言葉のなかがまがしゲーム」をしよう</p>
----------------------	--	--	---	---------------------------	---------------------------